

令和7（2025）年度地域づくりスキルアップセミナーⅡ①実施報告

実施日：令和7（2025）年10月15日（水）

本研修では、演習を通して、対話や議論を可視化して分かりやすく提示する知識や技能の習得を目指します。一日を通して、グラフィックレコーディングに関する演習を行いました。

○説明・演習「グラフィックレコーディングを知ろう・学ぼう！」

多摩美術大学情報デザイン学科 講師 清水 淳子 氏

はじめに、清水氏からグラフィックレコーディングについて説明がありました。続いて、人物を描くことから演習が始まり、「アイデアを描くこと」や「短い文章を翻訳してみる」「プロジェクトを描くこと」など、さまざまなテーマを絵で表現することを中心に研修が進められました。

清水氏からは、視認性を高めるために色に意味を持たせることや、絵を描く際に時間を短縮するためのポイントについての説明がありました。文字だけでは伝わりにくい状況においては、絵や記号による表現が非常に効果的であることも強調されました。また、絵を瞬間的に描くには特別なトレーニングを必要とせず、個人差もそれほど大きくないため、自信を持って取り組んでほしいという励ましの言葉もいただきました。

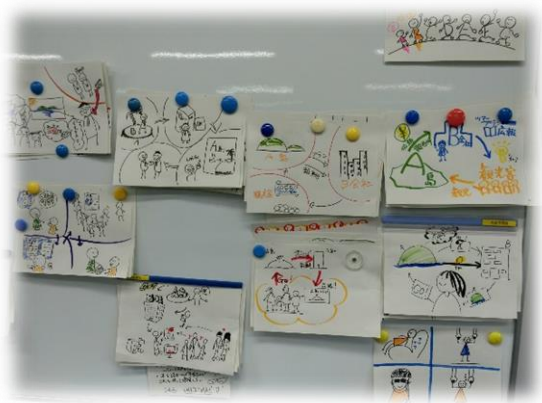
演習の最後には、受講者が課題と感じていることや課題解決に向けた方策を絵で可視化し、グループごとに発表を行いました。今回の演習では、一つのテーマの絵を描き終えるごとにホワイトボードに掲示し、鑑賞の時間を設けることで、ポイントを押さえた絵の描き方が確認でき、他の表現の良さを取り入れてより良いものにしようとする姿勢が見られたりしました。

また、清水氏が受講者の描いた絵に対して丁寧にアドバイスされたことで、受講者は少しずつスキルの向上を実感しながら研修に取り組むことができたようです。次回も清水氏を講師に迎え、より実践的な演習を行う予定です。



☆受講者の声（アンケートから）

- ・イラストから会話が生まれることが面白く、思った以上に盛り上がるのが分かりました。
- ・グラフィックレコーディングで、いかに対話を促進していけるかを理解することができました。習得していきたいです！
- ・会議のグラフィック化もそうですが、板書などにも生かせると思いました。色に意味を持たせるなど、新たな視点をいただきました。
- ・会議の場面で、論点整理をする際に文字プラスアルファでビジュアルを追加していきたいと思います。



研修内容の詳細に関するお問い合わせは栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail:skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp